

愛川町観光キャラクター「あいちゃん」着ぐるみ使用マニュアル

1 着ぐるみ着用等に伴う留意事項

着用等に関しましては、次の事項に留意し使用してください。

(1) 着用者について

着ぐるみの着用は、原則として、身長155cm以上、170cm以下の方とし、体調のすぐれない場合は着用を遠慮してください。着ぐるみの構造上165cm以下の方が着用するのが可愛らしく見えます。また、着ぐるみは視界があまり良くない上、構造や素材の関係で動きが制限されるため、着用者は周囲の状況に十分注意してください。

(2) アテンド（介添者）について

着ぐるみを着脱する際は、必ずアテンドを1人以上つけ、控室等において周囲の人目にふれないように着脱してください。また、着ぐるみ着用者の視界は非常に狭くなるため、演技中や移動時においても必ずアテンドをつけることとし、周囲の器物や人にぶつかったり、転んでケガしたりしないよう、常に注意を払ってください。

(3) 着用時間について

着ぐるみ内部は高温、多湿となるため、1回の使用を30分程度（夏季は15分程度）とし、十分な休憩をとるとともに、水分補給を行ってください。

複数人が交代で着用することが望ましいです。

(4) 服装について

着用の際は、以後の着用者が快適に使用できるよう、素肌が直接着ぐるみに触れないよう、長袖シャツ（汗を吸いやすい綿等の生地のもの）、ズボン（ジャージ、スパッツ等）、靴下、手袋（軍手等）、バンダナ（頭部）を着用し、着替えも用意してください。

(5) 天候等について

着ぐるみの雨天における屋外での使用はできません。天候が変わった場合は、速やかに撤収してください。また、火気、水気には絶対に近づけないでください。

(6) 着ぐるみの控え室について

着ぐるみの着脱のために、外部から見えない控え室を確保してください。着ぐるみの構造上、間口は1m以上あることが望ましいです。

(7) 着ぐるみの運搬について

最大箇所約140cmの大きい袋を2つお渡ししますので、サイズを考慮して大きめの

車両をご使用ください。軽トラックなどの荷台がむき出しの車両はご遠慮ください。

(8) 着ぐるみの破損について

着ぐるみを破損、汚損した場合は、使用者の責任と負担により修理すること。修理が困難な場合は、使用者の実費負担により、原状回復していただきます。

(9) その他

人が入っていない状態や着替え中の「あいちゃん」の写真を撮影すること、また、その写真などを配信する行為は絶対に行わないでください。

着ぐるみ使用で起きた事故等については、町は損害賠償、損害補償、その他の法律上の責任を一切負いません。

2 着脱の方法

着脱に当たりましては、次の手順で行ってください。

(1) 着用するとき

ア 着ぐるみ頭部内の排気ファン用の電池（単3：8本）を設置し、スイッチを入れる。また、着ぐるみ頭部に羽根を設置する。

イ 着用者は、長袖シャツ、手袋（軍手等）、ジャージ（下）、バンドナ等を着用し、着ぐるみ用ジャージ（下）、靴、クールベストを着用する。

着ぐるみ内は暑くなるため、外気状況に関わらず、クールベストを着用してください。（保冷剤は町で用意します。）

着ぐるみ用の靴を履いた後に、かかところからジャージが出ていないか確認をする。

ウ アテンドと協力し、胴体（前後あり）をかぶり、身長に合わせて肩ベルトで長さを調節した後、背中中のチャックを閉める。

胴体の下部が、着ぐるみ用ジャージ（下）の太もも（オレンジ部）にかかるように調整してください。

エ 着ぐるみ用手袋を着用する。

胴体袖部にあるマジックテープで、しっかり固定してください。

オ アテンド（複数人）が、着用者に着ぐるみの頭部を被せ、内部ヘルメットに着用者の頭を固定した上、頭部と胴体を頭部後部のマジックテープで固定する。首の負担を減らすため、適宜、頭部内部にある肩ベルトを使用してください。

ただし、ベルトを張り過ぎると頭部が浮いてしまうので、ご注意ください。

カ 着ぐるみ全体を装着後に、もう一度おかしな箇所がないか確認し、その後、動きの確認をしてください。

(2) 脱ぐとき

- ア アテンドは、着ぐるみの頭部と胴体をつなぐマジックテープを取り、頭部を外す。
必ず排気ファンのスイッチを切り、電池を取り外してください。
- イ 着ぐるみ用の手袋を外す。
- ウ 胴体を脱ぐ。
背中のチャックを開け、肩ベルトを外した後に胴体部分を下げながら腕を抜く、着用者が腕を下ろしている状態で、胴体を上部へ引き上げ胴体を脱ぐ。
- エ 着ぐるみ用ジャージ(下)、靴、クールベスト、手袋(軍手等)を外す。
- オ 頭部や胴体内側の水分(汗)や、衣服の汚れなどを清潔な布等で拭き取り、消臭剤を吹き付ける。
- カ 頭部や胴体などを、1日程度陰干しする。
必ず、第3者に見られず、施錠ができる場所で保管願います。
- キ 頭部、胴体・ジャージ(下)・靴・手袋(羽根が着脱できる場合は、羽根)に分け、専用の収納袋に収納し、返却する。
- 着脱及び収納の際は、頭部の「くちばし」や「羽根」に特に注意し、破損のないようにしてください。

3 演技の際の留意事項

(1) 着用者向け

着ぐるみ着用者は、次の事項に留意し演技してください。

ア 動きについて

- ・動きはオーバーアクション気味に動く。

着ぐるみは手足が短いので、意識的に大きく動かないと見ている側には着ぐるみの動きが小さく見える。

- ・小さな子供との握手は、できるだけ低い体勢で行う。

低姿勢をとる際は、腰から曲げると着ぐるみがいびつな形になるので、膝から曲げるようにする。

子どもは大きな着ぐるみに見下ろされる感覚になり、恐怖心を抱くことがある。

- ・子どもを叩いたり、脅かしたりするなど、「あいちゃん」のイメージダウンにつながる行為は厳禁。

イ 発声について

- ・着用中は声を出さない(特に介添者との雑談は厳禁)。

あいちゃんのキャラクターイメージを壊さないため。

- ・着用者の感情は表に出さない。

不都合な事態は介添者に対応してもらう。

- ・アテンドとの間に「緊急事態」「トイレ」などを知らせるサインを決めておく。
周囲から殴る蹴るなどの行為を受けた際も、アテンドへのサインで対処する。

ウ 移動について

- ・進行スピードや方向については、アテンドの指示に必ず従う。

着ぐるみのサイズが大きく、視界が狭いため、目の届かない部分はアテンドの指示に従う。

- ・走る行為は厳禁。

事故につながる可能性がある。

エ 環境について

- ・必ず、一定の時間を守り着用する。基本は30分程度(夏季は15分程度)ごとに休憩をとること。無理・無茶な行動は絶対にしない。

炎天下での着用は時間を調整し、水分補給は必ず行う。

- ・火気のそばには引火の危険があるので、絶対に近寄らない。

着用したままの喫煙は厳禁。

- ・雨天の日には屋外に出さない。

着ぐるみの足は大変滑りやすいので、転倒する危険や修復不可能な汚れになる場合がある。

- ・慣れていない場合は、着ぐるみの脱着に時間を要すること、また、構造上、速く歩くことや階段などの上り下りが難しいことから、時間には余裕を持って、着用や移動等に努めること。

(2) アテンド向け

着ぐるみアテンドは、次の事項に留意し介添えしてください。

ア 位置について

- ・着ぐるみとは「付かず離れず」を心がけ、緊急時の際にはすぐ対応できる距離にいる。

- ・必ず、着ぐるみの斜め前あたりから先導し、必要なときは手を引いて着ぐるみの歩行を補助する。

進行方向や人、障害物の存在を確認し、着用者に伝えるため。子どもなどの突進は必ず止める。

- ・アテンドが2人以上付く場合は、前後に分かれる。

着ぐるみが振り返るときなど後方が危険であるため。

イ 声かけについて

- ・随時、周辺の状態を着用者に知らせる。
- ・握手・写真撮影は、必ず正面からあいちゃんにオーダーするようにする。

声かけは、親しげに着用者ではなく、あいちゃんへ声をかける。

例：「あいちゃん、お友達が握手したいそうよ！」

「あいちゃん、前に階段があるから気をつけてね！」

- ・控室の外で、着用者と雑談をしない。

ウ 対応について

- ・周囲の状況に絶えず気を配る。

着用者は周囲が見にくいので、声かけにより周囲の状況を知らせてあげる。

- ・着用者の様子に気を配り、無理をさせないようにする。

出演時間はあらかじめ決めておき、時間管理の上、切り上げるタイミングも考えておく。延長は避ける。

- ・着ぐるみに危害を加える人には、毅然とした態度で注意する。
- ・お客さんからの「入ってるの、男？女？」などの質問へは、「あいちゃんは、あいちゃんですよ」とにこやかに答える。

あいちゃんのイメージを守るため、着用者が誰かということについて答えることはしない。

- ・握手や写真撮影の際、人の整理を行う。

可能であれば、介添者も事前に着ぐるみを着用(体験)しておくことが望ましい。

お問合せ先 愛川町環境経済部商工観光課観光振興班

〒243-0392 愛川町角田251番地1

TEL046-285-2111

FAX046-286-5021

E-mail syoko@town.aikawa.kanagawa.jp